



10月 ちとせだより

幼保連携型認定こども園
神戸YMCAちとせ幼稚園

暑い夏は、9月下旬まで続き、本当に秋はやってくるのか？と不安にもなる毎日でしたが、やっと朝晩は涼しい秋風を感じられるようになり、エアコンのいらぬ夜を過ごせるようになった方も多いのではないのでしょうか？このまましばらくは、涼しい季節の中、秋を楽しみたいと思っておりますが、すぐに寒い冬がやってきそうです。今週末には運動会も控えていますが、当日は過ごしやすい天気が与えられることをお祈りしています。

話は変わりますが、みなさんは今までにいくつぐらい夢を持ってましたか？今も持っていますか？1つの夢を持ち続けた方もおれば、その時その時で夢が変わったり、同時にいくつも夢を持っていた方もいることでしょう。「そんなに欲張ってはいけない！」と言われ、仕方なしにいくつか持っていた夢の中から絞った方もいるかもしれません。子どもたちにも時折、「大きくなったら何になりたいの？」「あなたの夢は何？」と聞くことがあります。「夢って何？」と聞き返されることもあります。幼児期の子どもたちは、まだ生きてきた時間が短く、情報も少ない中で考えるので、大人が発想もできないような夢もたくさん聞くことができます。思わず笑ってしまいそうになったり、「それは絶対叶わない！」と言ってしまいがちになりますが、人の持つ夢に正解、不正解はありません。絶対叶わないことでも夢見ることは自由であり、そこからまた新たな夢につながっていきます。

人は、先に明るいこと、楽しいことが待っているとワクワクしながら生きることができます。逆に暗いこと、辛いことがあつては、毎日楽しく過ごすことはもちろんできません。夢を持つということは、「こうなりたい、こうなったら嬉しいな」という明るく楽しいことを具体的に自ら描くことであり、とても大切なことだと思います。高校球児が甲子園出場を夢見て、毎日厳しい練習にも取り組むことができるのも、まさに夢を持つことがその原動力となっていることでしょう。だからこそ、子どもたちにはたくさんの夢を持ってほしいなと思うと同時に私たちも子どもたちが夢を持てるような保育、関わりをしていかなければいけないなと感じています。

冒頭にも書きましたが、今週末には運動会が予定されています。これまでの保育を通じて、時には社会で起こっているニュースも取り上げながら、まるで主人公になったような気持ちでたくさん運動遊びをしてきました。YMCAの幼稚園にとって運動会はゴールではなく、あくまで通過点です。運動遊びを通じて、更なる新しい夢が1つでも2つでも増えてくれたらいいなと願いながら、毎日元気な子どもたちを見守ってまいります。

【年主題】

「さあ、漕ぎだそう 奏でよう」

【年主題聖句】

「わたしは道であり、真理であり、命である。」

(ヨハネによる福音書14章6節)

10月主題 「ふれあう」

聖句 「ひとりよりもふたりが良い。」

(コヘレトの言葉4章9節)